

ガスふろ給湯器

32-539型
32-545/546/547/548型
32-555/556/557/558型
32-565/566/567/568型

< BL認定品 >

型式名

GT-2412SARX(-1)

GT-2412SAWX(-1)

GT-2412SAWX-PS(-1)

GT-2412SAWX-T(-1)

GT-2412SAWX-TB(-1)

GT-2012SAWX(-1)

GT-2012SAWX-PS(-1)

GT-2012SAWX-T(-1)

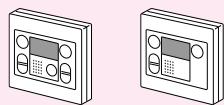
GT-2012SAWX-TB(-1)

GT-1612SAWX(-1)

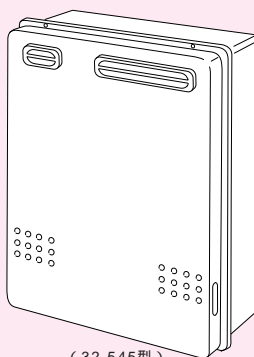
GT-1612SAWX-PS(-1)

GT-1612SAWX-T(-1)

GT-1612SAWX-TB(-1)



(浴室リモコン) (台所リモコン)



(32-545型)

取扱説明書

大阪ガス

このたびは大阪ガスのガスふろ給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ・この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- ・別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
- ・この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

こんなことができます

お湯を
使いたい!



お湯の温度をお好みの温度に設定して使用できます。

(目安の温度:℃)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど			シャワー、給湯など				給湯など			高温		

お風呂を
沸かしたい!



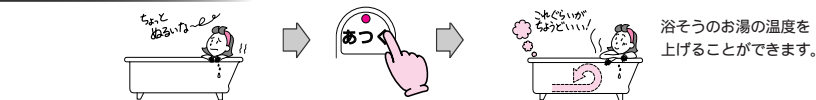
ふる自動運転



もう少し
あつく
したい!



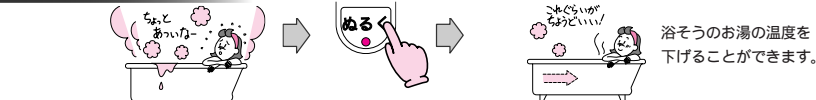
あつく(追いだき)運転



もう少し
ぬるく
したい!



ぬるく運転



もくじ

必ずお守りください(安全上の注意)・・・ 1
各部のなまえとはたらき …… 9

使いかた

初めてお使いになるときは …… 14
お湯の出しかた …… 15
ふる自動運転のしかた …… 17
ふる温度の調節 …… 17~18
あつく(追いだき)運転のしかた
/お風呂の沸かし直しかた …… 19
ぬるく運転のしかた …… 20
浴室からの呼び出しかた …… 21
ユーザー設定の変更のしかた …… 21
ふる湯量の変更 …… 21~22
音量の変更 …… 21~22
音・声の有無の変更 …… 21~22
保温時間の変更 …… 21~22
冬期の凍結による破損予防 …… 23

日常の点検・手入れのしかた …… 25
故障かな?と思ったら …… 27
アフターサービスについて …… 30
主な仕様 …… 31

リモコンが「声」や「音」でお知らせ - 『タッチボイスリモコン』

<浴室リモコンの例>

スイッチ ON 給湯温度が変更できます”
(優先切替の場合)

給湯温度アップ 給湯温度が
変更されました”

60 設定 “あつ”お湯が出ます”

給湯温度ダウン 給湯温度が
変更されました”



スイッチ ON “お湯はりをします”
沸き上がり メロディ +
“お風呂が沸きました”

スイッチ ON “あつく”

スイッチ ON “ぬるく”

スイッチ ON 台所側をメロディ音で呼び出し

操作の内容を女性の声やメロディでお知らせ
します。
台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場
合には、台所(浴室)側で温度設定を変更した
ことを、浴室(台所)リモコンでも声でお知ら
せします。
お年寄りやお子様にも、耳で聞いて確認で
きるわかりやすい設計です。
(声のお知らせ・音のお知らせは、変更する
こともできます。)




必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために









製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

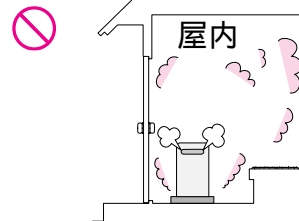
 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

	感電注意		禁止
	高温注意		火気禁止
	電源プラグを抜く		接触禁止
	アース必要		分解禁止

⚠ 危険

屋内設置の禁止



この本体は屋外設置形です。屋内(浴室も含む)への設置は、絶対にしないでください。
—酸化炭素中毒の原因になります。

警告

ガス漏れ時の処置



火気禁止



ガス漏れに気づいたときは、次の1~2の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけない。
電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。
周辺の電話も使用しない。

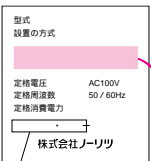
火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. 販売店または、最寄りのガス事業者(供給業者)に連絡する。

使用ガス、電源の確認



(銘板) 部分を確認してください。



製造年・月を示します。

(例: L P ガスの場合)
L P ガス用

(例: 都市ガスの場合)
都市ガス用
13A

銘板(ラベル)に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。

表示以外のガスで使用する、異常な燃焼・点火の時の爆発などの原因になります。

電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です。

他の電源で使用すると、火災・感電の原因になります。

わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

やけどに注意



高温注意



シャワーなどお湯を使用するときは、手で湯の温度を確認してから使用してください。

やけど予防のため。

入浴の際には、手で湯の温度を確認してから入浴してください。

やけど予防のため。

子供に注意

浴そうの循環アダプター近くで水に潜らないでください。

思わぬ事故の原因になります。

特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

製品の設置・移動工事は

製品の設置・移動及び付帯工事は、販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。

思わぬ事故を予防するため。

警告

異常時・緊急時の処置

1. 給湯栓を閉める。



2. 運転スイッチを「切」にする。

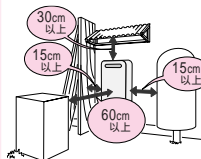
3. ガス栓・給水元栓を閉める。



異常時 排気口から煙が出る、こげ臭いなどまたは、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐにお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

火災・感電・故障などの予防のため。

周囲の防火措置について



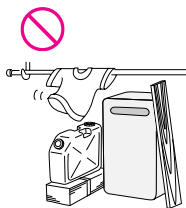
本体のまわりに燃えやすい物(樹木・木材・箱など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。
火災予防のため。

波板囲いなどの禁止

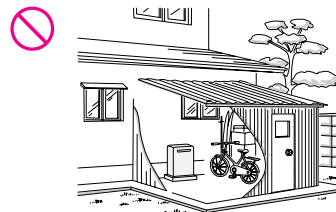
この本体は屋外設置形です。増改築などによって、屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをしないでください。

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

火災の予防



本体や排気口のまわりに燃えやすい物(新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。
火災・爆発の原因になります。



⚠️ 注意

やけどに注意



接触禁止

排気口のまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。

やけど予防のため、特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本体のまわりはきれいに

本体のまわりはいつもきれいにしておいてください。

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、本体の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。

用途について

台所・お風呂などの給湯、シャワー、お風呂を沸かす以外の用途には使用しないでください。

思わぬ事故を予防するため。

お願い

ア - スの確認



ア - スする!

この本体には、ア - スが必要ですので確認してください。本体が故障した場合、感電の原因になります。

停電時の処置

停電したときは、運転が停止します。停電後、設定した給湯温度表示・ふる温度表示・ふる湯量表示が、お買い上げ時の設定に変わる場合がありますので確認してから使用してください。
(電源プラグを抜いたときも同じです。)

電源プラグは確実に



電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。
ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

お風呂沸かし時の注意



浴そうの循環アダプターを、タオルなどでふさがないようにしてください。循環不良になり、お風呂沸かしができません。

追いだき中や追いだき後は、浴そうのお湯の温度が上部と下部で相当の温度差がある場合がありますので注意してください。
やけど予防のため。

感電に注意

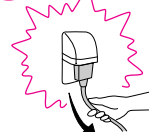


感電注意



電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。

抜き差しはプラグを持って



電源プラグの抜き差しは、プラグを持っておこなってください。
電源ケーブルを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱・火災の原因になります。

本体・リモコンの分解禁止



分解禁止

本体・リモコンは絶対に分解しないでください。
故障の原因になります。

リモコンについて



リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。
浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水型ですが、故意に水をかけないでください。
故障の原因になります。
(台所リモコン・増設リモコンは防水型ではありません。)
台所リモコン・増設リモコンに炊飯器、電気ポットなどの蒸気を当てないでください。
故障の原因になります。

お願い

入浴剤や洗剤の注意

硫黄(イオウ)・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は使用しないでください。

入浴剤や洗剤は注意文を十分にお読みになってからお使いください。

本体の熱交換器が腐食する原因になります。



入浴剤を使用して追いだきした時に、沸き上がり音や振動する音が出る場合は、それ以降その入浴剤の使用をやめてください。

太陽熱温水器との接続禁止

太陽熱温水器とは絶対に接続しないでください。

お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出るなど、やけどの危険性が高くなります。

また本体の故障の原因にもなります。

市販の補助用具使用について

この本体の純正部品以外は使用しないでください。

思わぬ事故を予防するため。

水圧の低い地域では、泡沫水栓を使用しないでください。

給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。

(わからないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスに確認してください。)

長期間使用しない場合

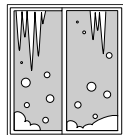
長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。(P24)

積雪時の注意

積雪時には給・排気口の点検、除雪をおこなってください。

給・排気口への積雪や屋根から落ちた雪により、給・排気口がふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

凍結に注意



冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。

(P23)

凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

排気ガスについて

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置してください。増改築時も同様に注意してください。

ガラスが割れたり、変色する原因になります。

日常のお手入れ

浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

お願い

断水時の処置

水道が断水したときは、以下の処置をしてください。

1. 給水元栓を閉める。
2. 断水が解除されたら、給水元栓を開く。
3. 給湯温度の設定を45 以下にする。
4. 給湯栓を少しずつゆっくり開く。

この操作をしないと、給水配管に空気が入り、給湯栓を開いたときにお湯が飛び散ることがあります。

ガス事故防止

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

温泉水や自家用井戸水で使うと

水質によっては、本体内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

飲用にお使いのときは

長時間使わなかった後の使い初めのお湯は、念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用・調理にお使いください。

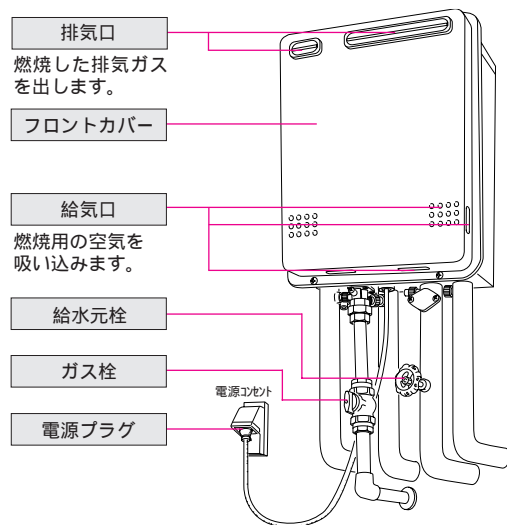
この製品は一般家庭用です

業務用のような使い方をされると、製品の寿命を短くします。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

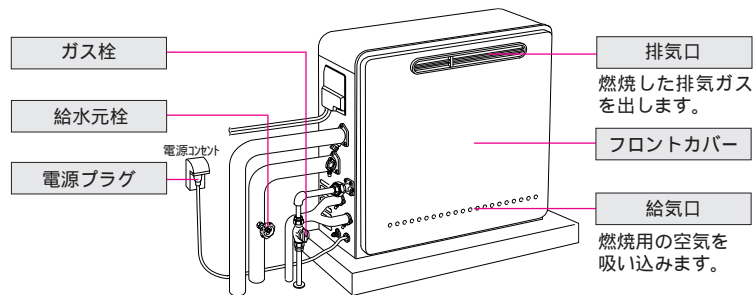
各部のなまえとはたらき -1

本 体

・ 32-545, 32-546, 32-555, 32-556, 32-565, 32-566型【屋外設置形】



・ 32-539型【屋外設置据置形】



上のイラストは施工例です。
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

品名と外観

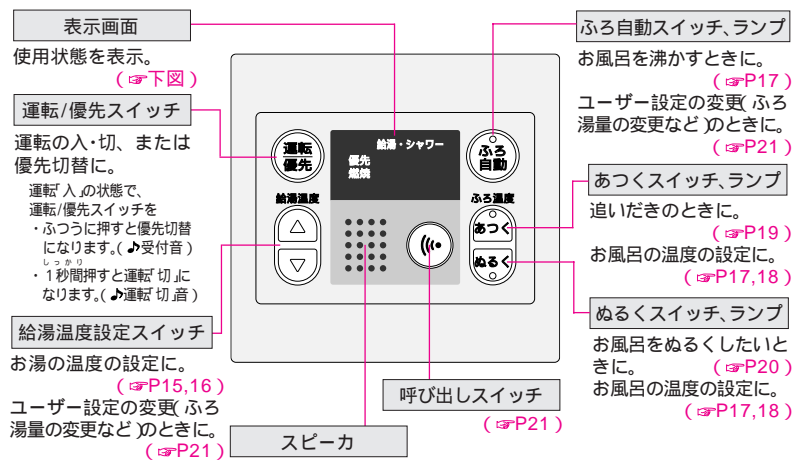
排気部の形状が異なり設置形態が変わります。

屋 外 設 置 形	PS設置前方排気	PS設置後方排気延長
	32-547型 32-557型 32-567型	32-548型 32-558型 32-568型

各部のなまえとはたらき-2

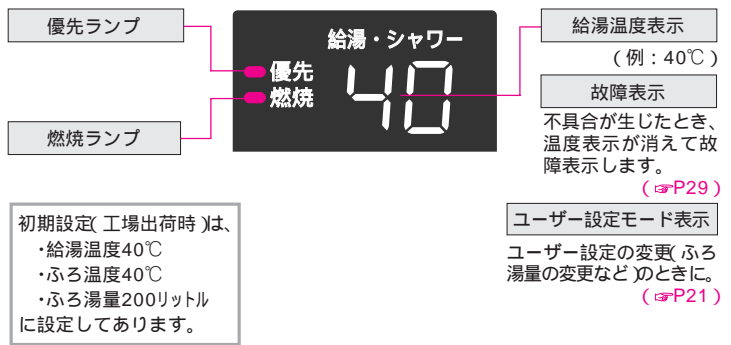
浴室リモコン(36-580)<別売品>

(浴室に取り付けます)



表示画面

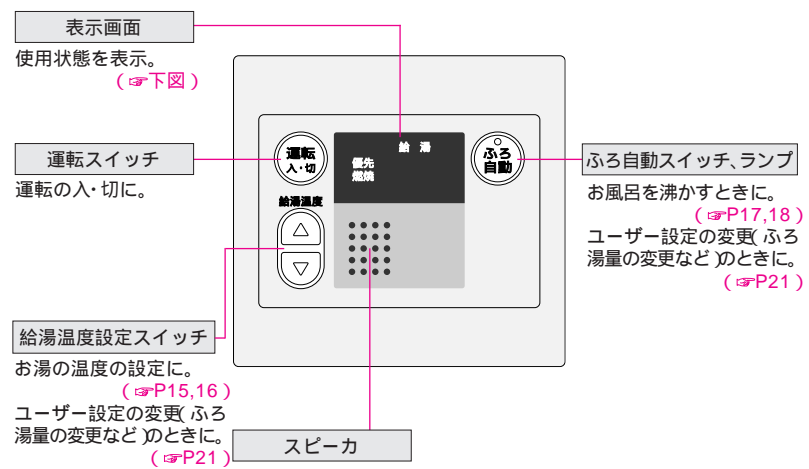
下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。実際の運転のときは、該当部分を表示します。給湯温度表示が出ているときは、運転「入」の状態です。



ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

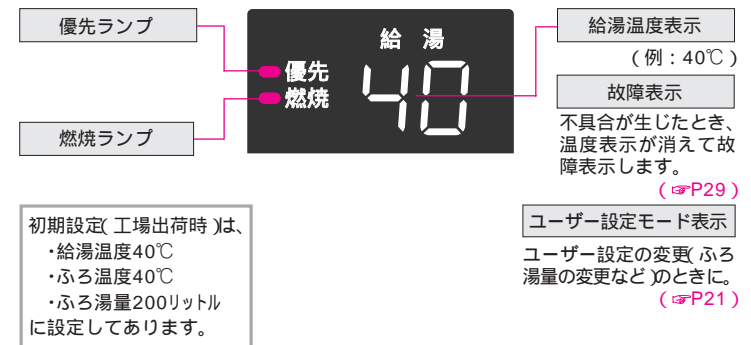
台所リモコン(36-581)<別売品>

(台所などに取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。実際の運転のときは、該当部分を表示します。給湯温度表示が出ているときは、運転「入」の状態です。

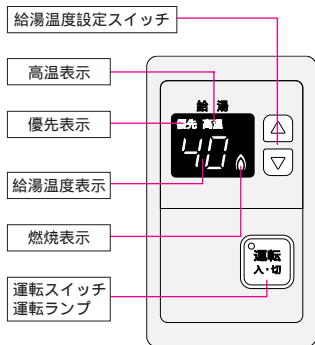


ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

各部のなまえとはたらき-3

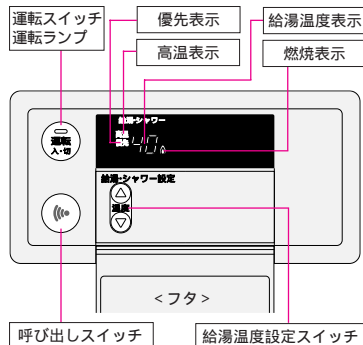
増設リモコン(49-056) <別売品>

寝室やリビングルームなどから、
・運転スイッチの「入/切」
・給湯温度の設定
ができます。
タッチボイス機能はありません。



防水型増設リモコン(49-057) <別売品>


シャワールームなどから、
・運転スイッチの「入/切」
・給湯温度の設定
・呼び出し
ができます。
タッチボイス機能はありません。



<給湯温度の設定のしかた>

「優先」を切り替えてから給湯温度設定スイッチで設定する。

「優先」の切り替えかた
運転スイッチを押していったん「切」にし、再度運転スイッチを押して、表示画面に「優先」を表示させる。

シャワ-などお湯を使用中のとき(表示画面に給湯燃烧表示「」を表示しているとき)は、「優先」を切り替えないでください。

ふる運転中にこの操作をすると、ふる運転が停止します。

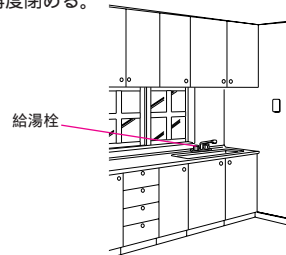
使いかた

初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1~5の手順でおこなってください。

- 1 給水元栓を全開にする。
(左いっぱいに戻す。)
- 2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。



- 3 ガス栓を全開にする。
- 4 電源プラグを差し込む。
- 5 ポンプの呼び水をする。(浴室リモコンで操作)

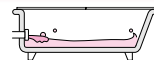
- 1 運転/優先スイッチ
押す



- 2 ふる自動スイッチ
押す




- 3 浴そうの循環アダプターから
水が出てくることを確認する



- 4 ふる自動スイッチ
押す



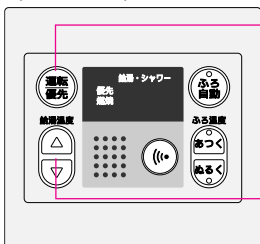
リモコンに故障表示「」が出たときは、運転を「切」にし「運転/優先」スイッチをしっかりと約1秒間「押す」もう一度①からやり直してください。

使いかた お湯の出しかた

マークの意味

- ♪ : 受付音でお知らせ
- ⊗ : 女性の声でお知らせ

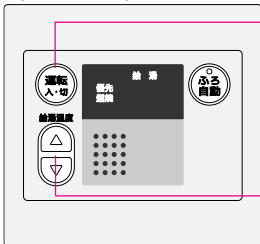
(浴室リモコン)



1

2

(台所リモコン)



1

2

ここでは浴室リモコンでご説明します

<運転/優先スイッチ「切」のとき>

1 運転/優先スイッチ
押す



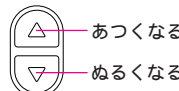
♪ 運転「入」音が届きます。



前回に設定した温度 点灯
(例: 40℃)

<一度設定すると記憶します>

2 温度を調節する
(変更しないときは
温度を確認する)



⊗ 給湯温度が変更されました*



お湯の温度

3 給湯栓を開ける



燃焼ランプ点灯
(給湯せんを閉めて燃焼が終わると
燃焼ランプは消灯します。)

<使用後は>

4 運転/優先スイッチ
「切」にする



♪ 運転「切」音が届きます。
(給湯温度表示 消灯)

ふつうに(1秒未満)押すと、優先切替になります。(下記参照)
台所リモコンがなく、浴室リモコンのみの場合にふつうに1秒未満押すと、優先ランプが消灯し、給湯温度は40で固定されて給湯温度調節スイッチでの調節はできなくなります。

警告

やけど予防のために。



シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

60℃に設定したときは、
・ ⊗ あついお湯が出ます*
・ 表示《50》が約10秒間点滅でお知らせします。

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。表示の温度をよく確かめてから使用してください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。



<浴室リモコン表示画面>



約10秒間点滅 → 点灯



(目安の温度:℃)

調節範囲	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
	食器洗いなど	シャワー、給湯など		給湯など		給湯など		給湯など		給湯など		高温	

サーモ付混合水栓の場合は、リモコンのお湯の温度設定をご希望の温度の約10℃アップに設定すると、ちょうどよくなります。

お湯の温度は、優先ランプが点灯しているリモコンで調節します

浴室リモコンで調節したいが優先ランプが点灯していない
(台所リモコンがない場合、浴室リモコンの給湯温度調節スイッチで調節できないとき)

⊗ をふつうに(1秒未満)押す。
⊗ 給湯温度が変更できます*

優先ランプが点灯し、そのリモコンでお湯の温度の調節ができます。



台所リモコンで調節したいが優先ランプが点灯していない

⊗ を一度「切」し、再度「入」にする。
ふる運転中にこの操作をするとふる運転が停止します。
または、浴室リモコンで
⊗ をふつうに(1秒未満)押して切り替える。

浴室リモコン・台所リモコンの両方がある場合、各リモコンで設定温度がそれぞれ違っていたときは、優先切り替え時に

- ⊗ 給湯温度が変更されました*
- ⊗ あついお湯が出ます(60時)等お知らせします。

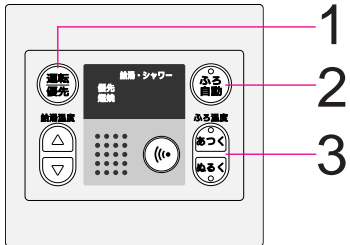
使いかた

ふる自動運転のしかた

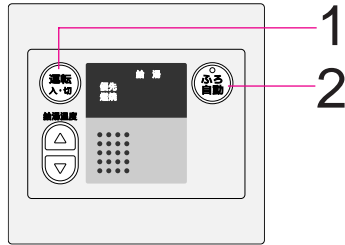
マークの意味

- ♪ : 受付音でお知らせ
- 🔔 : 女性の声でお知らせ

(浴室リモコン)



(台所リモコン)



ここでは浴室リモコンで説明します

運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうの循環アダプターに、フィルターが付いていることを確かめる。
3. 浴そうのふたをする。
4. ふる湯量の設定を確認または変更する。

「ユーザー設定の変更のしかた」(P21)をご覧ください。

<運転/優先スイッチ「切」のとき>

1 運転/優先スイッチ 押す



♪運転「入」音が鳴ります。



点灯(給湯温度)

運転「入」の状態では運転/優先スイッチを・ふつうに押すと優先切替(P16)になります。(♪受付音)

・1秒間押すと運転「切」になります。(♪運転切音)

2 ふる自動スイッチ 押す(ふる温度を確認する)



🔔お湯張りをします

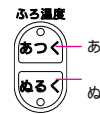
ふる温度表示が約10秒間点滅し、そのあと給湯温度表示に変わります。



点滅 → 点灯(ふる温度)(給湯温度)

<一度設定すると記憶します>

3 (ふる温度を変更するとき) ふる温度を調節する



1. まず「あつく」または「ぬるく」を押すと、ふる温度表示が点滅して調節可能になります。
🔔ふる温度が変更できます
2. ふる温度表示が点滅(約10秒間)している間に調節してください。(37-48の1きざみで調節できます)
🔔ふる温度が変更されました



点滅(ふる温度)



点灯(給湯温度)

<℃: 目安の温度>	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
(季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)	ぬるめ	ふつう	あつめ									

給湯温度表示が変わっても、ふる自動ランプが点滅している間自動お湯はり中は、上記1・2の操作でふる温度が変更できます。

残り湯を沸かし直すこともできますが、以下の点にご注意ください

- 残り湯が循環口より下にある場合、残り湯の分だけ沸き上がり量が増えます。
- 残り湯が循環口より上にある場合、沸き上がり量に多少のばらつきが出ます。
- 残り湯の温度がふる設定温度に近いとき、約10%のみお湯はりし、設定した量になりません。

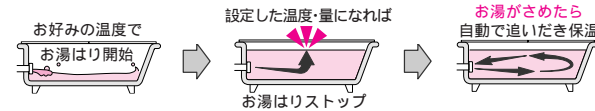
お湯はり中に台所やシャワーなどでお湯を使用すると、ふる設定温度のお湯が出ます。お湯はりが終わると給湯設定温度のお湯が出ますので、給湯を高温に設定しているときはご注意ください。お湯が浴そうの循環アダプターから出たり止まったりしますが、異常ではありません。

自動追いき保温の必要がないとき

もう一度、ふる自動スイッチを押す。(ランプ消灯)



お湯はり開始から自動ストップまで、おふる沸かしはおまかせ。沸き上がりから0-9時間の自動追いき保温機能。保温中は沸かしたてのお風呂に入れます。



保温時間は変更できます。(P21)

沸き上がり



沸き上がり点灯



メロディでお知らせ

🔔おふるが沸きました

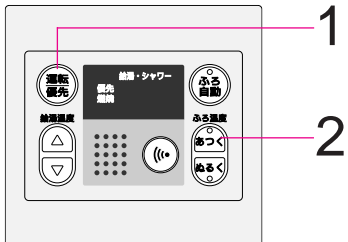
約4時間、自動追いき保温を続けます。(保温時間は変更できます。)(P21)

ふる自動ランプの点灯中(自動追いき保温中)は、ふる温度の設定変更はできません。

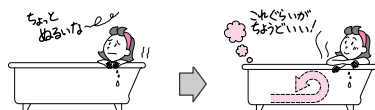
使いかた

あつく(追いだき)運転のしかた/お風呂の沸かし直しかた

(浴室リモコン)



1 お湯の温度がふる設定温度より低い場合は設定温度まで、お湯の温度がふる設定温度以上の場合はお湯の温度+約1℃まで、追いだきします。(最高50℃まで)



<運転/優先スイッチ「切」のとき>

運転前の準備

浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯(または水)が入っているか確認する。



* ふる設定温度を変更したい時

17~18ページの1~3の操作でふる温度を調節し、次にふる自動スイッチを押して「切」にしてください。それからあつく運転にしてください。

1 運転/優先スイッチ 押す



♪運転「入」音が鳴ります。



点灯(給湯温度)

運転「入」の状態、運転/優先スイッチを
・ふつうに押すと優先切替(☞P16)になります。(♪受付音)
・1秒間押しと運転「切」になります。(♪運転「切」音)

2 あつくスイッチ 押す



🔴あつく”



点灯

追いだきが終わると、自動的に止まります。(ランプ消灯)

あつく(追いだき)運転をやめたい時

もう一度あつくスイッチを押す。(ランプ消灯)



あつく(追いだき)運転は、ふる自動ランプが点滅している間(自動お湯はり中)は使用できません。

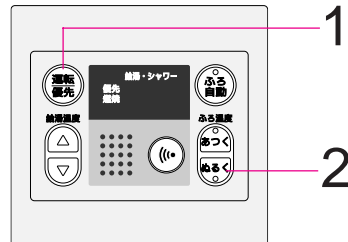
使いかた

ぬるく運転のしかた

マークの意味

- ♪: 受付音でお知らせ
- 🔴: 女性の声でお知らせ

(浴室リモコン)



1 スイッチを押すと、約10%の水と約3%のお湯がはいります。(約3リットルのお湯は、次の運転の準備のためです)



<運転/優先スイッチ「切」のとき>

1 運転/優先スイッチ 押す



♪運転「入」音が鳴ります。



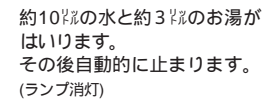
点灯(給湯温度)

運転「入」の状態、運転/優先スイッチを
・ふつうに押すと優先切替(☞P16)になります。(♪受付音)
・1秒間押しと運転「切」になります。(♪運転「切」音)

2 ぬるくスイッチ 押す

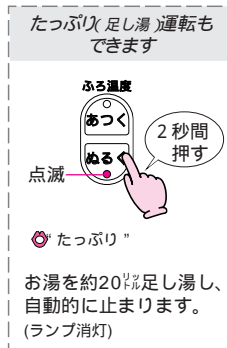


🔴ぬるく”



点滅

約10%の水と約3%のお湯がはいります。その後自動的に止まります。(ランプ消灯)



ぬるく運転(またはたつぷり(足し湯)運転)をやめたい時

もう一度ぬるくスイッチを押す。(ランプ消灯)



ぬるく運転は、給湯使用中またはふる自動運転のお湯はり中は使用できません。ぬるく運転中に台所給湯栓を開けると、ぬるく運転は中止されます。たつぷり(足し湯)運転中に台所やシャワーなどでお湯を使うと、ふる設定温度のお湯がでます。たつぷり(足し湯)運転はふる自動運転のお湯はり中は使用できません。

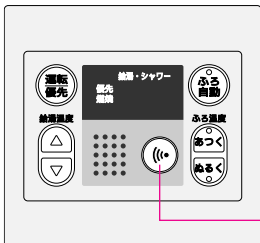
あつく(追いだき)運転のしかた・ぬるく運転のしかた

使いかた 浴室からの呼び出しかた

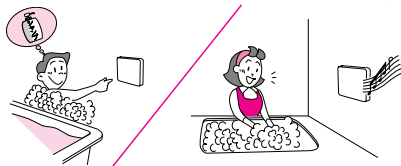
(台所リモコンがあるとき)

マークの意味
♪ : 受付音でお知らせ
♀ : 女性の声でお知らせ

(浴室リモコン)



台所側をメロディ音で呼び出すことができます。



呼び出しスイッチ 押す

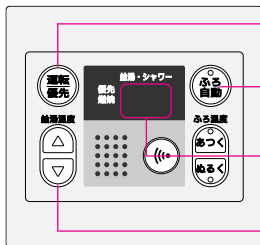


メロディ音で呼び出します。

呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。台所リモコンがない場合は、浴室リモコンでのみメロディ音が鳴ります。

使いかた ユーザー設定の変更のしかた

(浴室リモコン)



1
2・3

ユーザー設定モード表示部

4

必要に応じて、
・ふろ湯量の変更
・リモコンの音や声の大きさの変更
・リモコンの音や声の有無の設定
・お風呂の保温時間の変更
ができます。

ここでは浴室リモコンでご説明します

1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ、ユーザー設定の変更ができます。

2 (ユーザー設定モードに切り替える) ふろ自動スイッチ 2秒間押す

ピッと鳴るまで(2秒間)押す。 左の数字 (=各設定モード表示) 点灯



右の数字 = ふろ湯量、音量などの設定) 点滅

(はじめは「ふろ湯量設定モード」を表示します。 ♀ ふろ湯量を変更できます)

		= 初期設定(工場出荷時)																																																
操作	3 左の数字 ふろ自動スイッチで	4 右の数字 給湯温度設定スイッチで	数字: 大 数字: 小																																															
ふろ湯量の変更	<p>ふろ自動スイッチで「0」にする ♀ ふろ湯量に変更できます</p> <p>ふろ湯量設定モード 点灯</p> <p>ふろ湯量 点滅</p> <p>西の方でも設定できます。 西の方でも設定できます。</p>	<p>給湯温度設定スイッチでふろ湯量を設定する ふろ湯量に変更されると、♀ ふろ湯量に変更されました</p> <p>11段階で設定できます。 <ふろ湯量の目安></p> <table border="1"> <tr> <td>リモコン表示</td> <td>L(少)</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>H(多)</td> </tr> <tr> <td>湯量(リットル)</td> <td>130</td> <td>140</td> <td>150</td> <td>165</td> <td>180</td> <td>200</td> <td>220</td> <td>245</td> <td>270</td> <td>300</td> <td>330</td> </tr> <tr> <td>浴そうの大きさ(目安)</td> <td>洋バス</td> <td>800</td> <td>900</td> <td>1100</td> <td>1200</td> <td></td> <td>1400</td> <td>1600</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>タイプ</td> <td>タイプ</td> <td>タイプ</td> <td>タイプ</td> <td></td> <td>タイプ</td> <td>タイプ</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	リモコン表示	L(少)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	H(多)	湯量(リットル)	130	140	150	165	180	200	220	245	270	300	330	浴そうの大きさ(目安)	洋バス	800	900	1100	1200		1400	1600						タイプ	タイプ	タイプ	タイプ		タイプ	タイプ			
リモコン表示	L(少)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	H(多)																																							
湯量(リットル)	130	140	150	165	180	200	220	245	270	300	330																																							
浴そうの大きさ(目安)	洋バス	800	900	1100	1200		1400	1600																																										
		タイプ	タイプ	タイプ	タイプ		タイプ	タイプ																																										
音量の変更	<p>ふろ自動スイッチで「1」にする ♀ 音量に変更できます</p> <p>音量設定モード 点灯</p> <p>音量 点滅</p> <p>台所・浴室それぞれのリモコンで設定してください。</p>	<p>給湯温度設定スイッチで音量を設定する 音量に変更されると、♀ 音量に変更されました</p> <p>4段階で設定できます。(0は音が最小になります)</p> <table border="1"> <tr> <td>リモコン表示</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>音の大きさ</td> <td>小</td> <td>中</td> <td>大</td> <td>特大</td> </tr> </table>	リモコン表示	0	1	2	3	音の大きさ	小	中	大	特大																																						
リモコン表示	0	1	2	3																																														
音の大きさ	小	中	大	特大																																														
音・声の有無の変更	<p>ふろ自動スイッチで「2」にする 音声有無設定モード 点灯</p> <p>音声の種類 点滅</p> <p>台所・浴室それぞれのリモコンで設定してください。</p>	<p>給湯温度設定スイッチで音・声の有無(種類)を設定する 変更されると、♀ 変更されました</p> <p>4種類で設定できます。</p> <table border="1"> <tr> <td>リモコン表示</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>音・声の有無</td> <td>音・声なし</td> <td>電子音</td> <td>メロディ音</td> <td>メロディ音+音声</td> </tr> </table> <p>この設定でも「呼び出し音」故障お知らせ音「沸き上がりメロディ(台所のみ)」は鳴ります。</p>	リモコン表示	0	1	2	3	音・声の有無	音・声なし	電子音	メロディ音	メロディ音+音声																																						
リモコン表示	0	1	2	3																																														
音・声の有無	音・声なし	電子音	メロディ音	メロディ音+音声																																														
保温時間の変更	<p>ふろ自動スイッチで「3」にする 保温時間設定モード 点灯</p> <p>保温時間 点滅</p> <p>設定できません。</p>	<p>給湯温度設定スイッチで保温時間を設定する 変更されると、♀ 変更されました</p> <p>0~9時間の1時間きざみで設定できます。(0の場合は、沸き上げたあと保温しません。)</p> <table border="1"> <tr> <td>リモコン表示</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>9</td> </tr> </table> <p>(単位: 時間)</p>	リモコン表示	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9																																					
リモコン表示	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9																																								

5 設定が完了すれば 運転(運転/優先)スイッチ 押す または 30秒放置する

運転「入」状態にするか、そのまま30秒放置しておくと、通常モードに戻ります。



浴室からの呼び出しかた・ユーザー設定の変更のしかた

使いかた

冬期の凍結による破損予防

冬期には本体内の水が凍結し、本体を破損することがあります。
次のいずれかの方法により凍結による破損を予防してください。

通常の寒さのとき (外気温-15℃までで無風のとき)

給湯側

ふる側 浴そうの循環アダプターより上に水がないとき)

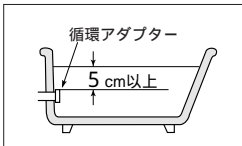
気温が下がってくると、凍結予防ヒータが自動的に作動して本体内を保温し、凍結を予防します。

リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

ふる側 浴そうの循環アダプターより上に水があるとき)

ポンプで自動的に浴そうの水を循環させて、凍結を予防します。

リモコンの運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。



水が循環アダプター上部より5 cm以上あることを確認してください。

水がないとポンプが空運転し本体から大きな音が発生する場合があります。

凍結予防ヒータもポンプ自動運転も、電源プラグを抜くと作動しませんので、電源プラグは抜かないでください。



凍結予防ヒータでは、給水・給湯配管や、給水元栓及びふる配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または、電気ヒータを巻くなどの処置をしてください。

(わからないときは、販売店を確認してください。)

冷え込みが厳しいとき

給湯側

次の要領で給湯栓から水を出して、凍結を予防してください。

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を閉める。
3. お風呂の給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)を流したままにしておく。



4. 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。

この方法は、本体だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

ふる側

ポンプ自動運転により凍結予防します。(左記参照)

凍結して水が出ないとき

1. ガス栓・給水元栓を閉める。
2. リモコンの運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
3. ととき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
4. 水が出るようになっても、本体や配管から水漏れがないかよく確認の上使用してください。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。本体の故障の原因となります。

凍結により本体が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

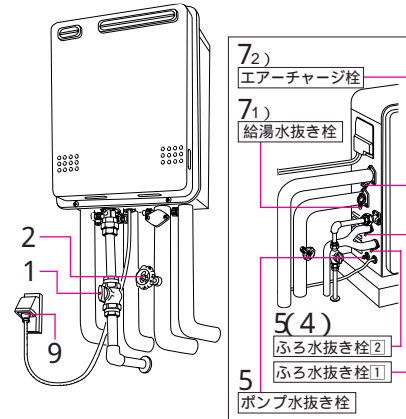
長期間使用しないとき

以下の要領で水抜きをしてください。



お湯の使用後は、本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
高温注意 やけど予防のため。

集合住宅の場合は、床やパイプシャフト内部に水がこぼれないよう容器などで排水を受けてください。



ガス栓・給水元栓を閉める

- 1 ガス栓を閉める。
- 2 給水元栓を閉める。

ふる側の水抜き

- 3 浴そう内の水を完全に排水する。
- 4 1 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にする。
2 あつくスイッチを「入」にし、循環口より排水することを確認し、2分程度そのままにする。
(2階浴室など浴そうが本体より高い位置にある場合は、ふる水抜き栓①②を左にまわして開けたあと、あつくスイッチを「入」にし、ふる水抜き栓①より排水することを確認する。)
注1 注3
- 3 完全に排水したら、運転スイッチを「切」にする。
- 5 ふる水抜き栓①②・ポンプ水抜き栓を左に回して開け排水する。注2

給湯側の水抜き

- 6 すべての給湯栓を全開にする。
- 7 1 給湯水抜き栓を左に回して開ける。
2 エアーチャージ栓を左に回して開ける。
(水抜き栓からお湯又は水が約850cc出ます。)
- 8 1 浴室リモコンの運転スイッチを「入」にする。
2 ふる自動スイッチを押し、1分程度そのままにする。注3
3 運転スイッチを「切」にする。

最後に

- 9 電源プラグを抜く。ぬれた手でさわらないで
- 10 すべて排水されたことを確認したあと、すべての水抜き栓・エアチャージ栓・すべての給湯栓を右にまわして閉める。

- 注1) ふる側の水抜きをおこなったあとは、浴そうに水を流し込まないでください。
注2) ポンプ水抜き栓を開けたあとは絶対にあつく運転などのふる運転をしないでください。ポンプ故障の原因となります。
注3) リモコンで「故障お知らせ音」が鳴ったり、故障表示(562)(632)を表示する場合がありますが、異常ではありません。

再使用のとき

1. すべての水抜き栓・エアチャージ栓・すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
2. 給水元栓を開ける。
3. すべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、本体や配管から水漏れがないかよく確認する。
4. ガス栓を開け、電源プラグをコンセントに差し込む。
5. ポンプの呼び水をする。(14ページ参照)

冬期の凍結による破損予防

日常の点検・手入れのしかた

点検（月1回程度）

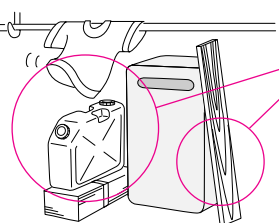


注意



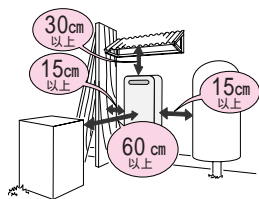
高温注意

お湯の使用後は、本体内部のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。



チェック!

本体や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていませんか。



チェック!

運転中に本体から異常音が聞こえませんか。

チェック!

排気口がほこりなどでふさがっていませんか。

チェック!

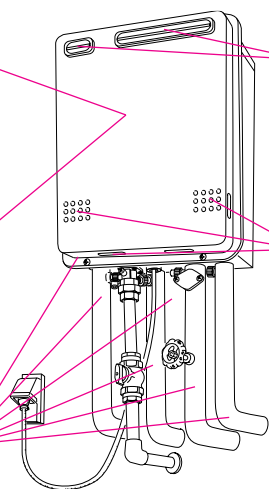
本体の外観に、変色したあとなど異常はありませんか。

チェック!

給気口がほこりなどでふさがっていませんか。

チェック!

本体・配管から水漏れはありませんか。



お手入れ（月1回程度）

本体

本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと十分水気をふきとってください。特に汚れのひどいときには、中性洗剤をおつかいください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

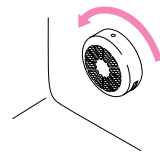
リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使わないでください。変形する場合があります。浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。（台所・増設リモコンは防水タイプではありません。）

お手入れ（こまめに掃除）

フィルター

1

浴そうの循環アダプターのフィルターを左にまわしてはずす



2

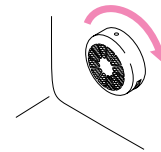
フィルターを掃除する



フィルターが詰まると、お風呂の温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、必ずいったんはずして、きれいに掃除してください。

3

元通りに取り付ける



循環アダプターのフィルターを外したまま、または、正常に取り付けられていない状態で使用すると、本体が故障することがありますので、必ず正常に取り付けた状態で使用してください。

< 定期点検のすすめ(有料) >

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障かな？と思ったら-1

次のことをお調べください

運転スイッチを押してもリモコンの表示がでない

停電していませんか？
電源プラグが差し込まれていますか？

給湯栓を開いてもお湯が出ない

ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
断水していませんか？
給湯栓はじゅうぶん開いていますか？
凍結していませんか？
ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？

使用中に消火した

高温のお湯が出ない
低温のお湯が出ない

ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
リモコンの給湯温度設定は適切ですか？(☞P15,16)

追いだき運転ができない
追いだき運転中に消火した

浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？

お風呂のお湯がぬるい
お風呂のお湯があつい

リモコンのふる温度設定は適切ですか？(☞P17,18)
循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？(☞P26)

給湯温度の調節ができない

そのリモコンの優先ランプは点灯していますか？(☞P16)

次のような場合は故障ではありません

給湯栓を絞りにすぎて水になった

給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5リットル以下になったとき消火します。
給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない

本体から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。

お湯が白く濁って見える

これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。
ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。

寒い日に排気口から湯気が出る

冬に吐く息が白く見えるように排気ガス中の水蒸気が白く見えます。

エアチャージ栓(過圧防止安全装置)からお湯(水)が少しの間出ることがある

製品の機能上(しくみ)であり、異常ではありません。

運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする
ポンプの回転音(ウーン)がする

再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転します。
ふる追いだき運転終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。
気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴そうの水を循環させます。

低温のお湯が出ない

夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。
給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

ふる側の運転中に循環アダプターから「ポコ、ポコ」と空気の出る音がすることがある

お風呂の配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。

故障かな？と思ったら -2

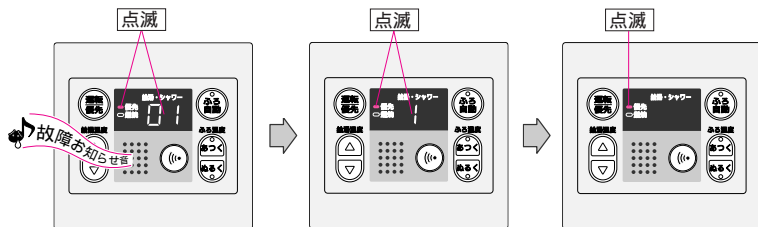
故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、リモコンでまず「故障お知らせ音」が鳴ってお知らせ、その後その原因を故障表示と優先ランプが点滅してお知らせします。

下表に応じた処置をしてください。

例：《 0 1 1 》を表示したとき、下図のような点滅をくりかえします。

< 浴室リモコンの例（台所リモコンも同様です） >



表示	原因	処置
0 1 1	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてください。
1 1 1	給湯側の点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
1 1 2	ふろ側の点火エラーが生じたため	ガス栓が開いているか確認し、運転スイッチをいったん「切」にして再度「入」にし、あつくスイッチを押して表示が出なければ正常です。
1 0 1	給排気に異常が生じたため、安全のために給湯能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
9 9 1	燃焼に異常が生じたため	修理を依頼してください。

— 以下の場合、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください —
 上記以外の表示（例：5 1 1 など）が出るとき
 上記の処置してもなお表示が繰り返し出るとき
 たびたび「故障お知らせ音」だけが鳴るとき
 その他、わからないとき

アフタ - サ - ビスについて

サービスを依頼される時

27～29ページの「故障かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

品名(型式) …… 32-545・546・547・548型、32-555・556・557・558型
 32-565・566・567・568型、32-539型
(下記のようなラベルを本体の正面左下に貼り付けてあります)

(例) **(N) 32-545**
 大阪ガス株式会社 00

お買い上げ日 …… (保証書をご覧ください)

異常の状況 …… (故障モード表示など、できるだけわしく)

ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日



保証について

この製品には保証書がついています。

必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。

保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。

但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで本体を移設されるときは、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業所、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様 - 1

仕様表 / 能力表

製品名	32-545型	32-546型	32-547型
型式名	GT-2412SAWX(-1)	GT-2412SAWX-PS(-1)	GT-2412SAWX-T(-1)
種類	給湯方式	先止め式	
	設置方式	屋外設置形	
点火方式	放電点火式		
水压	使用水压	98.1~981kPa (1.0~10.0kgf/cm ²)	
	作動水压	9.81kPa (0.1kgf/cm ²)	
最低作動流量	3.5ℓ/分		
外形寸法	高さ615mm x 幅464mm x 奥行239mm		
質量(本体)	30kg		
	ふろ(行き・戻り)	R1/2	
接続口径	給湯	R3/4	
	給水	R3/4	
ガス	都市ガス	R3/4	
	LPGガス	R1/2	
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)	
	消費電力(50/60Hz)	都市ガス…150W / 175W	LPGガス…150W / 170W
関係	電源ケーブルの長さ	(凍結予防ヒータ 145W) 2m	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式		
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置		

使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)			出湯能力(最大時)ℓ/分	
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用 13A	60.5kW(52,000kcal)	52.3kW(45,000kcal)	8.14kW(7,000kcal)	24	15
LPGガス用	60.6kW(4,333kg)	52.3kW(3,743kg)	8.12kW(0,583kg)	24	15

型式名GT-2412SAWX, GT-2412SAWX-PS, GT-2412SAWX-Tは、ガス質13Aのみです。
型式名GT-2412SAWX-1, GT-2412SAWX-PS-1, GT-2412SAWX-T-1は、LPGガスのみです。

仕様表 / 能力表

製品名	32-548型		
型式名	GT-2412SAWX-TB(-1)		
種類	給湯方式	先止め式	
	設置方式	屋外設置形	
点火方式	放電点火式		
水压	使用水压	98.1~981kPa (1.0~10.0kgf/cm ²)	
	作動水压	9.81kPa (0.1kgf/cm ²)	
最低作動流量	3.5ℓ/分		
外形寸法	高さ615mm x 幅464mm x 奥行254mm		
質量(本体)	35kg		
	ふろ(行き・戻り)	R1/2	
接続口径	給湯	R3/4	
	給水	R3/4	
ガス	都市ガス	R3/4	
	LPGガス	R1/2	
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)	
	消費電力(50/60Hz)	180W / 215W	
関係	電源ケーブルの長さ	(凍結予防ヒータ 169W) 2m	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式		
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置		

使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)			出湯能力(最大時)ℓ/分	
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用 13A	64.0kW(55,000kcal)	52.3kW(45,000kcal)	11.6kW(10,000kcal)	24	15
LPGガス用	64.0kW(4,583kg)	52.3kW(3,753kg)	11.6kW(0,833kg)	24	15

型式名GT-2412SAWX-TBは、ガス質13Aのみです。
型式名GT-2412SAWX-TB-1は、LPGガスのみです。

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
但し、水压、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
但し、水压、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

主な仕様 -2

仕様表 / 能力表

製品名		32-555型	32-556型	32-557型
型式名		GT-2012SAWX(-1)	GT-2012SAWX-PS(-1)	GT-2012SAWX-T(-1)
種類	給湯方式	先止め式		
	設置方式	屋外設置形		
点火方式		放電点火式		
水压	使用水压	98.1～981kPa (1.0～10.0kgf/cm ²)		
	作動水压	9.81kPa (0.1kgf/cm ²)		
最低作動流量		3.5ℓ / 分		
外形寸法		高さ615mm × 幅464mm × 奥行239mm		
質量(本体)		29kg		
接続口径	ふろ(行き・戻り)	R1/2		
	給湯	R3/4		
	給水	R3/4		
	都市ガス LPガス	R3/4 R1/2		
電源		AC100V (50/60Hz)		
電気関係	消費電力(50/60Hz)	都市ガス…150W / 175W	LPガス…145W / 165W	都市ガス…155W / 175W LPガス…155W / 180W
	電源ケーブルの長さ	(凍結予防ヒータ 145W) 2m		
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式		
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だし安全装置、沸騰防止装置		

使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)				出湯能力(最大時)ℓ/分	
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用 13A	51.7kW(44,500kcal)	43.6kW(37,500kcal)	8.14kW(7,000kcal)		20	12.5
LPガス用	51.9kW(3,71kg)	43.6kW(3.11kg)	8.12kW(0.58kg)		20	12.5

型式名GT-2012SAWX, GT-2012SAWX-PS, GT-2012SAWX-Tは、ガス質13Aのみです。
型式名GT-2012SAWX-1, GT-2012SAWX-PS-1, GT-2012SAWX-T-1は、LPガスのみです。

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
但し、水压、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表 / 能力表

製品名		32-558型		
型式名		GT-2012SAWX-TB(-1)		
種類	給湯方式	先止め式		
	設置方式	屋外設置形		
点火方式		放電点火式		
水压	使用水压	98.1～981kPa (1.0～10.0kgf/cm ²)		
	作動水压	9.81kPa (0.1kgf/cm ²)		
最低作動流量		3.5ℓ / 分		
外形寸法		高さ615mm × 幅464mm × 奥行215mm		
質量(本体)		33kg		
接続口径	ふろ(行き・戻り)	R1/2		
	給湯	R3/4		
	給水	R3/4		
	都市ガス LPガス	R3/4 R1/2		
電源		AC100V (50/60Hz)		
電気関係	消費電力(50/60Hz)	都市ガス…180W / 210W	LPガス…175W / 205W	
	電源ケーブルの長さ	(凍結予防ヒータ 169W) 2m		
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式		
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だし安全装置、沸騰防止装置		

使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)			出湯能力(最大時)ℓ/分	
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用 13A	55.2kW(47,500kcal)	43.6kW(37,500kcal)	11.6kW(10,000kcal)	20	12.5
LPガス用	55.2kW(3.96kg)	43.6kW(3.13kg)	11.6kW(0.83kg)	20	12.5

型式名GT-2012SAWX-TBは、ガス質13Aのみです。
型式名GT-2012SAWX-TB-1は、LPガスのみです。

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
但し、水压、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

主な仕様 -3

仕様表 / 能力表

製品名	32-565型	32-566型	32-567型
型式名	GT-1612SAWX(-1)	GT-1612SAWX-PS(-1)	GT-1612SAWX-T(-1)
種類	先止め式		
設置方式	屋外設置形		
点火方式	放電点火式		
水使用水圧	98.1 - 981kPa (1.0 - 10.0kgf/cm ²)		
水圧作動水圧	9.81kPa (0.1kgf/cm ²)		
最低作動流量	3.5ℓ / 分		
外形寸法	高さ615mm x 幅464mm x 奥行239mm		
質量(本体)	29kg		
接続口径	ふろ(行き・戻り)	R1/2	
	給湯	R1/2	
	給水	R1/2	
	ガス	R1/2	
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)	
	消費電力(50/60Hz)	都市ガス...140W / 165W	L Pガス...125W / 145W
関係	(凍結予防ヒータ 145W)		
	電源ケーブルの長さ	2m	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式		
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置		

使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)			出湯能力(最大時)ℓ/分	
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用 13A	43.0kW(37,000kcal)	34.9kW(30,000kcal)	8.14kW(7,000kcal)	16	10
L Pガス用	43.1kW(3.08kg)	34.9kW(2.49kg)	8.12kW(0.58kg)	16	10

型式名GT-1612SAWX, GT-1612SAWX-PS, GT-1612SAWX-Tは、ガス質13Aのみです。
型式名GT-1612SAWX-1, GT-1612SAWX-PS-1, GT-1612SAWX-T-1は、LPガスのみです。

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕様表 / 能力表

製品名	32-568型		
型式名	GT-1612SAWX-TB(-1)		
種類	先止め式		
設置方式	屋外設置形		
点火方式	放電点火式		
水使用水圧	98.1 - 981kPa (1.0 - 10.0kgf/cm ²)		
水圧作動水圧	9.81kPa (0.1kgf/cm ²)		
最低作動流量	3.5ℓ / 分		
外形寸法	高さ615mm x 幅464mm x 奥行215mm		
質量(本体)	33kg		
接続口径	ふろ(行き・戻り)	R1/2	
	給湯	R1/2	
	給水	R1/2	
	ガス	R1/2	
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)	
	消費電力(50/60Hz)	都市ガス...180W / 210W	L Pガス...160W / 190W
関係	(凍結予防ヒータ 169W)		
	電源ケーブルの長さ	2m	
湯温制御方式	電子式ガス比例制御方式		
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置		

使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)			出湯能力(最大時)ℓ/分	
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用 13A	46.5kW(40,000kcal)	34.9kW(30,000kcal)	11.6kW(10,000kcal)	16	10
L Pガス用	46.5kW(3.33kg)	34.9kW(2.50kg)	11.6kW(0.83kg)	16	10

型式名GT-1612SAWX-TBは、ガス質13Aのみです。
型式名GT-1612SAWX-TB-1は、LPガスのみです。

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

主な仕様 -4

仕様表 / 能力表

製品名	32-539型		
型式名	GT-2412SARX (-1)		
種類	給湯方式	先止め式	
	設置方式	屋外設置据置形	
点火	方式	放電点火式	
	使用水圧	98.1~981kPa (1.0~10.0kgf/cm ²)	
水圧	作動水圧	9.81kPa (0.1kgf/cm ²)	
	最低作動流量	3.5ℓ/分	
外形寸法	高さ580mm x 幅630mm x 奥行239mm		
質量(本体)	37kg		
接続口径	ふる(往き・戻り)	R1/2	
	給湯	R3/4	
	給水	R3/4	
	都市ガス	R3/4	
ガス	LPガス	R1/2	
	電源	AC100V (50/60Hz)	
電気関係	消費電力(50/60Hz)	都市ガス13A...165W / 190W LPガス...170W / 205W	
	電源ケーブルの長さ	(凍結予防ヒータ 169W)	
湯温制御方式	2m 電子式ガス比例制御方式		
安全装置	立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置		

使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)			出湯能力(最大時)(ℓ/分)	
	給湯風呂併用	給湯側	風呂側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用 13A	64.0kW(55,000kcal)	52.3kW(45,000kcal)	11.6kW(10,000kcal)	24	15
LPガス用	64.0kW(4.58kg)	52.3kW(3.75kg)	11.6kW(0.83kg)	24	15

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

メモ



メモ欄として活用してください

大阪ガス株式会社

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照します。

おねがい ガスくさいときは、ガス栓を閉め窓を全開にして(火気に注意して)、大阪ガスにご連絡ください。

SAP8426



SAP8426 T